

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派	市民クラブ
表題	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px; margin-right: 10px;">1</div> <b>原発事故から市民を守る施策について</b>		
趣旨	<p>福島原発事故の原因究明もされず、本質的な安全対策は何も行われないうまま、大飯原発の稼働が続けられている現状では、市民の生命と向日市の地域そのものが、原発事故による深刻な危険にさらされています。住民の生命と地域を原発事故から守るために何が必要か、市長の見解を問います。</p>		
事項（質問・提案等）	<p>原発災害対策に関して、各地の自治体では「国の対策は遅く、間に合わない」として、独自の対策の策定を進めています。向日市は、大飯原発からわずか60キロ余り。住民の生命を守るため、国まかせでなく、しっかりとした判断が求められています。</p> <p>① 大飯原発の直下にある破砕帯が、すぐ近くを走る活断層に連動して動く可能性が、国による専門家委員会によって指摘され、原子力安全・保安院が再調査を命じました。しかし関西電力は原発を止めず、しかも1週間で可能と言われる調査を年内に行なうようです。もし危惧する通りなら、直ちに大飯原発は廃炉にしなければならないものであり、直下型地震が来れば過酷事故が起こる可能性が高いと考えます。大飯原発を巡るこのような状況を市長はどう認識していますか。</p> <p>② 大飯原発で過酷事故が起きれば、向日市民は大量の放射線被曝の危険にさらされます。また、事故の規模と風向きによっては、向日市全域が強制避難となり、二度と住めない地域になる可能性もあります。原発事故による放射線被曝から市民を守るための、向日市の原発防災対策について、現状と市長の考えを示してください。</p> <p>③ 万一原発事故で市民が被曝した場合、福島事故の場合、政府が定めた極めて高濃度の放射能汚染地域以外の住民には、ほとんど何の補償もありません。これが福島事故で明らかになった国の姿勢です。もし大飯原発の事故が起きた場合、被曝した向日市民は同じ状況に置かれます。この現実を、市長はどのように認識していますか。</p> <p>④ 福島原発事故による被災者支援法が6月21日に成立しました。避難区域外の原発事故被災者に対しても、これまで閉ざされていた支援の道が開かれる可能性が出てきました。</p> <p>福島原発事故により、福島県や周辺地域から向日市に避難して来られた方で、向日市が何人把握している人は何人いますか。その人たちには、どのような支援が行なわれていますか。また、この被災者支援法を生かした今後の支援について問います。</p> <p>⑤ 「原発はゼロに！大飯原発の再稼働反対！」これが大多数の国民の声です。</p> <p>一方、この夏の関西電力管内のピーク時の電力受給率が90%を超えた日はほとんどありませんでした。電力需要のピークを過ぎた現状においては、原発の稼働は全く必要ないことは明らかです。</p> <p>原発事故による市民へのリスクをなくすため、大飯原発はすみやかに停止するべきと考えますが、市長の見解を問います。</p>		

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派	市民クラブ
表題	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px; margin-right: 10px;">2</div> <b>阪急洛西口駅東地区の都市計画変更について</b>		
趣旨	<p style="text-align: center;">阪急洛西口駅東地区の都市計画変更の手続きが進められていますが、この地区のまちづくりのイメージが、行政と地元のみなさんとの間で十分共有されていないのではないのでしょうか。今後の進め方について問います。</p>		
事項（質問・提案等）	<p>阪急洛西口駅東地区の都市計画変更に関して、7月19日の住民説明会と8月28日の公聴会には、多数の市民が参加していました。そこでは60mや30mといった高さ規制が高すぎるのではないかといった意見がたくさん出されていたのをはじめ、多くの質問や意見が出されていました。また、「今回の計画変更案は、これまで行政から説明され、そして自分たちが想定していたものとだいぶ違う。こんな高層ビルが建つような内容とは思っていなかった」との意見が、地元近隣住民の方から私のもとにも寄せられています。地元の方は、この地区の幹線道路沿いに店舗が並ぶ他は、井上電機跡地のような戸建て住宅を中心とした、品格のある住宅街が形成されると想定されていたようです。</p> <p>この間、住民の方の声を聞いて感じたのは、阪急洛西口駅東地区のまちづくりのイメージが、行政と地元のみなさんとの間で十分共有されていないのではないかと、という危惧です。</p> <p>そこで以下質問します。</p> <p>①5年半前にこの地区の用途変更を行い、第一種低層住居専用地域に指定し、住民説明会を行って以降、今回の計画変更案で示された内容について、これまで地元の関係地区住民にどのような説明を行ってきましたか。また、都市計画変更の具体的手続きを進めている今の段階で、このような地元住民の声が出てきていることについて、どう考えていますか。</p> <p>②この状態のまま都市計画案を作成し、都市計画変更の手続きを日程優先で進めていくことは、将来に問題を残すのではないかと危惧します。今後の都市計画案作成の進め方について、行政の考えを問います。</p> <p>③本地区と麒麟跡地の間を南北に走る幹線道路の南半分が、通行止めとなったままです。道路はとっくに完成しているのに、いつになったら通れるのか未だ不明であることに、地元住民から不満の声が出ています。本地区の使用収益が開始される時点で、この道路も使用開始されることが、新しくこの地区に住まわれる住民にとっても、既存の住民にとっても必要だと思えます。この道路はいつ使用開始できるのか、説明を求めます。</p>		

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派	市民クラブ
<p>表 題</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">3</div> <p><b>市民の知る権利を保障し、まちづくりへの市民参加を進めるため、行政情報を積極的に公開することについて</b></p> </div>			
<p>趣 旨</p> <p>行政情報を積極的に公開するとは、単に決められたことを公開することではなく「大切なことはすべて主権者である市民に伝え、市民と共に考え、決定する」という行政の基本姿勢の問題であると考えます。この点に関して、いくつか問題指摘をしますので、見解を問います。</p>			
<p>事 項 (質問・提案等)</p> <p><b>1. 市民に開かれた教育委員会にすることについて</b></p> <p>大津市のいじめ自殺問題に関して、教育委員会の情報隠しが社会問題になっています。向日市においてもそのような問題の根がないか点検を行い、透明性を確保し、「市民に開かれた、市民と共に考える」教育委員会にしていくことが求められていると思います。</p> <p>(1) 教育委員会の情報公開の姿勢について</p> <p>①教育委員会の日程が直前にならないと告示されません。またこれまでホームページに掲載されませんでした。これでは一般市民は関心があっても傍聴できません。議事録も先月までは、ほとんど公開されていませんでした。その理由・原因を問います。</p> <p>②この7月までの1年間の教育委員会の傍聴者はゼロです。特に最近は、亀岡の登校中児童の交通事故問題、大津市のいじめ自殺問題などが話題になる中で、この状況をどのように考えていますか？</p> <p>(2) 教育委員会が管轄する例規に関して、市民生活に関わる重要な例規のいくつかは、「要綱」や「要項」という内規の形で、しかも例規集に掲載されず公開されていません。</p> <p>①留守家庭児童会健全育成事業実施運営要綱、公民館管理要項は例規集に掲載されず、公民館管理要項は、「例規集に掲載されていない要綱」のリストにも載っていません。ともに市民生活にとっても関わる重要なものです。その理由を問います。</p> <p>②この他に市民に直接関係する規程類で例規集に掲載されていない物はありませんか？</p> <p>③これら要綱や要項は本来条例化すべきであると考えますが、少なくとも例規集に掲載し、誰もが見ることができるようにするべきではないでしょうか？</p> <p>(3) 教育長に問います。教育委員会と市民との関係づくりの最初の一步である情報公開について、この機会にチェックを行うべきであると考えますが、見解を問います。</p> <p><b>2. 向日町駅のバリアフリー整備事業の進捗状況について</b></p> <p>J R向日町駅のバリアフリー整備事業計画案がようやく5月下旬に公表され、市民意見の募集が行われました。多数の市民から意見の応募があり、国に対してはその結果報告が行われたと聞いていますが、市民には何の情報も全く知らされていません。</p> <p>①本事業は、市民の要望が強く関心の非常に高い事業です。実施主体はJ R西日本ですが、意見募集は向日市も加わった協議会の名で行われており、行政は市民に意見募集の結果報告をするべき責任があると考えます。意見募集の結果と、向日町駅のバリアフリー事業への反映状況、今後の見通しについて、現時点での報告を求めます。(了)</p>			